

項目	内容
名称	アニス、アニス種子、ピンピネラ [英]Anise、Aniseed [学名]Pimpinella anisum L.
概要	<p>アニスは、西アジア、東地中海沿岸原産の一年草。高さ40～60 cmで、葉は羽根状、白色の花をつける。古くから、乾燥させた成熟果実（種子）が薬や香辛料として利用されて来た。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果実、種子、種子油、根：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存添加物 香辛料抽出物：苦味料等 ・天然香料基原物質リスト アニスが収載されている。 <p>■ 海外情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アニス、アニス油：米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・果実の精油には、70～95%のアネトール、フラボノイド配糖体、セスキテルペン炭化水素、モノテルペン炭化水素、タンパク質などを含む (33) (75) (23)。 ・メタノール抽出物には、水溶性のフィニルプロパノイド配糖体を含む (PMID:12419910)。

分析法	-
有効性	
循環器・呼吸器	
消化系・肝臓	RCT ・食後愁訴症候群の患者107名 (試験群47名、平均45.5±15.5歳、イラン) を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、アニス粉末3 g×3回/日を4週間摂取させたところ、身体的・精神的QOL (SF-36) の改善が認められた (PMID:25709650)。
ヒトでの評価	
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (23) 天然食品・薬品・化粧品事典 朝倉書店 小林彰夫ら 監訳 (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (58) The Complete German Commission E Monographs (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (75) エビデンスに基づくハーブ&サプリメント事典 南江堂 (81) Herbal Medicines Third edition , Pharmaceutical Phess (PMID:12419910) Chem Pharm Bull (Tokyo). 2002 Nov;50(11):1460-6. (PMID:12027075) Ann Allergy Asthma Immunol. 2002 May;88(5):518-22. (PMID:18088024) J Investig Allergol Clin Immunol. 2007;17(6):406-8. (PMID:7919774) Acta Paediatr. 1994 Jun;83(6):683. (PMID:9255488) Contact Dermatitis. 1997 Jul;37(1):38. (1989090272) 生活衛生 . 1988;32(3):110-5. (PMID:23964176) Saudi Pharm J. 2010 Jul;18(3):167-71. (PMID:25709650) J Res Med Sci. 2014 Dec;19(12):1118-23. (2017028885) アレルギーの臨床 . 2016;36(11):1072-5. (PMID:22926042) Fitoterapia 2012 83(8) 1466-73.
------	---